

## モンゴル科学技術大学において講演を行いました（2018/3/25-30）

テーマ：地震工学

場所：モンゴル科学技術大学（ウランバートル市，モンゴル）

3月25日-3月30日，当研究所 災害リスク研究部門 地域地震災害研究分野の大野晋准教授は，モンゴル・日本工学系高等教育支援(MJEED)事業の一環として，「モンゴル国における環境・地震工学に関する研究・開発」プロジェクトを実施しているモンゴル科学技術大学土木・建築学部を訪問しました。

土質力学・動力学の研究室を中心とする研究集会において，東日本大震災の振動による建物被害率と地震動特性の関係に関する講義を行うとともに，「第12回建築構造物の土質力学の理論と実践」を兼ねた「地震工学に関する日本・モンゴル合同研究集会」では，仙台市を例に地下構造が地震動特性に与える影響に関する招待講演を行いました。

また，ウランバートル市庁舎の建築部局を訪問し，ウランバートルの建物の耐震性に関する意見交換を行うとともに，耐震性に懸念がある建物の視察を行いました。今後も振動測定などでの協力を予定しています。



地震工学に関する日本・モンゴル合同研究集会での集合写真

文責：大野 晋（災害リスク研究部門）